

社 報



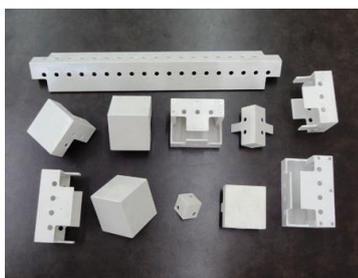
利益をアイデア実現に変換する

「ガッチ」入荷しました

樹脂製システム型枠「ガッチ」の各種役物が高山倉庫に納入されました。これらの部品を組み合わせて、型枠を完成させるという夢のような話です。

30mm単位のモジュールが社会に浸透し、設計者に受け入れてもらえるまで、地道な努力が必要です。

やってみましょう！



良く言われる言葉ですが、なかなかこれと言ったアイデアはないものです。新しいアイデアなしに、ずっと旧来通りのやり方を続けていると、どうなるのでしょうか。

みんなが旧来通りのやり方で、競争するとなると、安くするために人件費を削ったり、工期を縮めるために残業や休日出勤をしたり、いわゆる犠牲を伴った競争になってしまいます。

現に、建設業界は不況が来るたび単価が下がり、次に景気が良くなるまで、ただひたすら我慢しながら、身を削って耐え続けなければなりません。

会社は売上が下がり、利益も下がるどころか赤字になったり、最悪は、存続さえ危うくなることもあります。そういう厳しい状態になれば、会社を守るために、個人も賃金や時間を犠牲にして働かねばならない状況が発生するとも限りません。

競争に勝つために、身を犠牲にするわけですが、そうすると、競合会社も同じように、いやそれ以上に身を削って、競争力を高めようとするわけです。となれば、こちらもやむなくさらに

身を削るといって、無限競争が起きてしまいます。

現実にはリーマンショック後の、不況では、この無限競争が発生し、多くの会社が犠牲になりましたし、個人が払った代償も大きなものでした。

当社も、もちろんこの無限競争に巻き込まれましたし、大きな犠牲を払うことになりました。

この教訓を得て、無限競争に巻き込まれないようにするためには、独自のアイデア・技術を持って、他社との差別化を決定づける必要があります。

景気が少しでも良い間に、利益が確保できる時間を有効に利用しなければなりません。それこそが、利益をアイデアの実現のために使い、未来の業績を発展させる、ただひとつの方法です。

利益を貯めることは、次の不況に備えて大切なことですが、貯めるだけでは、使えば無くなります。

利益を新アイデア・新技術へと形を変えて残しておけば、次の不況でも利益を出し続けることができると思います。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

まだまだ暑い日が続きます

9月を迎え、ようやく朝夕は暑さがゆるやいだ気がします。けれども、日中は8月並の暑さがぶり返す日もあるようです。また秋雨前線が停滞し雨が多いのも、この季節の特徴です。

湿度が上がると、気温がそう上がらなくても熱中症が発生しやすくなります。

日々、気温の変化も大きく体調を崩

しやすのも、この季節です。

良質の食事・睡眠をとれるように心掛しましょう。仕事はなんと言っても、体が資本です。健康あってこそ、楽しい生活が送れるわけですから、日々の健康管理をお願いいたします。

今月は事故がありませんように！（拜）

2015年 安全成績

■現場災害 H27.1.1-H27.9.6	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 1
■交通災害 H27.1.1-H27.9.6	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0